

このたび、兵庫県は、令和5年度「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業※」に選定され、5月22日（月）、内閣府において、岡田直樹地方創生担当大臣より、SDGs未来都市選定証が授与されました。

※ 自治体SDGsモデル事業への選定は**県内初**

1 SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業

- SDGs未来都市
SDGsの理念に沿った取組を推進することで、持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域
- 自治体SDGsモデル事業
SDGs未来都市が実施する事業の中で、特に先導的な取組で多様なステークホルダーとの連携を通し、地域の自律的好循環が見込める事業

2 兵庫県の提案概要

(1) 全体計画 「公民連携により 未来へつなく 持続可能な兵庫」

2030年のめざす姿 兵庫の個性を活かして、企業、団体、県民とともにオール兵庫で持続可能な兵庫を未来へつなく
[経済]新たな価値を生む経済 [社会]住民自ら創る、住み続けられる地域 [環境]未来へつなく環境優先社会

主な施策 [経済] ひょうごTECHイノベーション、ひょうご産業SDGs認証事業 等
[社会] 創造的復興の継承、ヤングケアラー支援、女性活躍認定企業制度 等
[環境] カーボンニュートラルポートの形成、生物多様性保全プロジェクト 等

(2) 自治体SDGsモデル事業

SDGsを体現する「ひょうごフィールドパビリオン」を核とした地域価値創造、交流人口創出プロジェクト
～Our Field, Our SDGs～

プロジェクト概要 「ひょうごフィールド パビリオン」によりSDGsを体現する地域の活動現場への誘客を促進。交流人口創出による経済活性化、シビックプライドの醸成、定住人口の増加という好循環の創出を目指す。

3 選定証授与式(5/22)の様子

